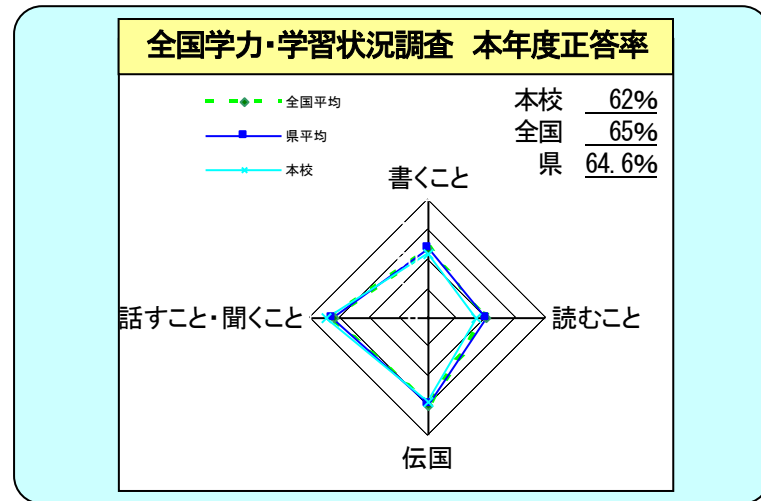


指導方法等の改善計画について〔国語科〕



重点課題

【課題1】【「行く」を適切な敬語に書き直し、その敬語の種類として適切なものを選択する】の問題では、正答率が19.5%であった。
(全国正答率40.3%)

【課題2】【「吾輩」が「黒」をどのように評価し、どのような接し方をしているかや、そのような接し方をどう思うかを書く】の問題では、正答率が9.8%であった。(全国正答率20.5%)

重点課題に対応した改善指導内容及び方法（授業）

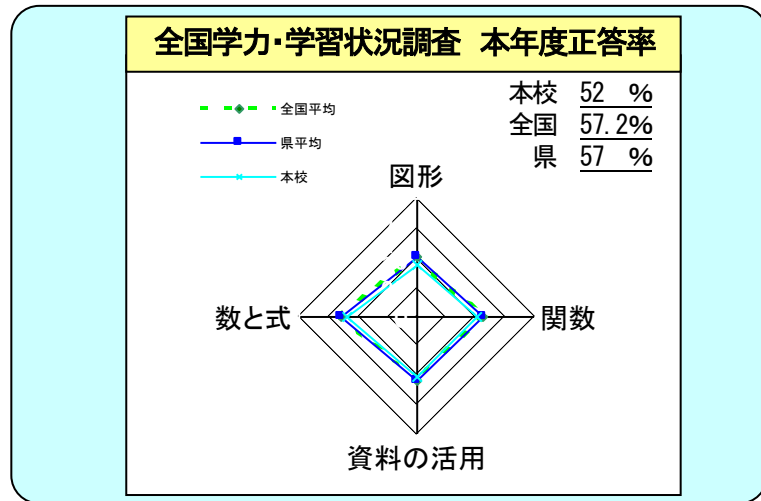
【課題1】
普段、相手や場面に応じたことばの使い分けを意識していないため、敬語やその使い方が理解できていないという課題に対して、話や文章の中で実際に使う機会を設けるなど全学年で取り組む必要がある。また、手紙などを書く際、相手や場面に応じた語句を選んで適切に用いることができるよう指導をする。

【課題2】
文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもたせるために、文学的文章に書かれていることをそのまま受け入れるのではなく、文章を対象化して、吟味したり検討したりしながら読ませる。また、登場人物と自分の考え方の違いを確認させるなどして、批判的な読み方を指導する。
※小中一貫した取組については、叙述に即して文章を読み取ったり、根拠を明確にして自分の考えをまとめたりする活動を多く取り入れる。

【課題1】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法			3年生 期末テスト			2年生 学年末テスト	
目標値			75%			70%	
実施後数値			78%			68%	
【課題2】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法						1・2年生 学年末テスト	
目標値						70%	
実施後数値						66%	

来年度に向けて

「課題発見・解決学習」において、主体的な学びにするために、叙述に即して文章を読み取らせ、自分の考えをまとめる活動を多く取り入れる。



重点課題

【課題1】 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる。(与えられた表やグラフを用いて、2分をはかるために必要な砂の重さを求める方法を説明する)

設問7 (2) 関数 正答率14.6%, 無回答率24.4%
(全国正答率27.7%, 全国無回答率24.7%)

【課題2】 錯角が等しくなるための、2直線の位置関係を理解している。(錯角が等しくなることについて、根拠となる直線FEと直線BCの関係を、記号を用いて表す)

設問9 (2) 図形 正答率48.8%, 無回答率12.2%
(全国正答率64.3%, 全国無回答率14.2%)

重点課題に対応した改善指導内容及び方法 (授業)

【課題1】 生徒の読解力、式の立て方、解決の手順に課題があるとみられたため、お店の待ち時間、マラソン、桜の開花予想など、身近な事象かつ読解力の必要な教材を取り入れる。その際、何に着目して式を立てればよいか、どのように解決していけばよいかを段階的に指導する。また、生徒が見通しを持って説明できるよう、解き方を生徒に説明させる場面を設定する。

【課題2】 角の表し方、直線と角の位置関係の理解、角の位置関係を読み取ることに課題がみられたため、平行線と角の性質や関係、それらの表し方を正確に理解させる必要がある。そのため、線分の長さが等しいときや平行のときの表し方、角の表し方を正しい記号を使って表せるよう指導する。また、直線や角の位置関係に自分で気付けるよう、くり返し様々な問題を解かせるとともに、解き方のポイントなどを全体で共有し、定着を図る。

※ 小中一貫した取組については、筋道を立てて説明できる力をつけるため、式や言葉を用いて説明させる学習活動を多く取り入れる。

【課題1】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法			1・2・3年生 期末テスト				
目標値			70%				
実施後数値			65%				

【課題2】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法						1・2年生 学年末テスト	
目標値						70%	
実施後数値						75%	

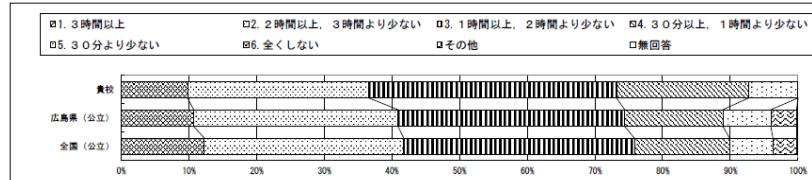
来年度に向けて

多様な活用問題を取り上げ、必要な情報を取り出したり、どの単元の考え方を使えばよいかを考えたりさせる授業を行う。また、既習事項を定着させるため、こまめに復習を取り入れるようにする。

質問紙調査 (全国学力・学習状況調査：生徒質問紙調査) (児童生徒学習意識等調査：生徒質問紙調査)

(1) 生活・学習

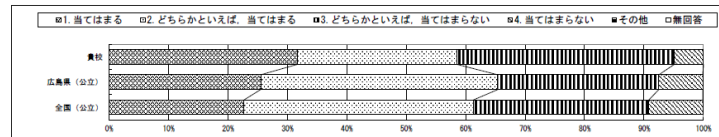
学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）



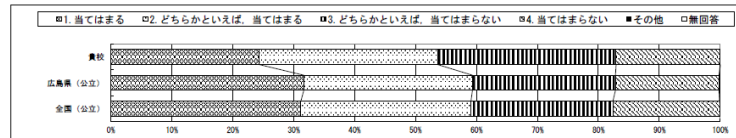
	生徒の回答についての課題（現状値）	今後の具体的な取組の内容	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施後数値
全国・学習意識等	「学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）」の項目に課題がある。 （肯定的回答36.6%）	主体的な学びになるように各教科から課題を提示し、家庭学習に取り組ませたい。また、タブレット端末を使用させ、分からない問題は調べさせるなど、タブレット端末の活用も促していく。	3	70%	生徒アンケート	1月	75%

(2) 教科

国語の授業では、目的に応じて、自分の考えが伝わるように根拠を明確にして書いたり表現を工夫して書いたりしている。



数学の勉強は好きですか。



	生徒の回答についての課題（現状値）	授業改善の方向性や具体的な取組	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施後数値
全国・国語	「国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり必要に応じて質問したりしていますか。」の項目に課題がある。 （肯定的回答58.5%）	自分の考えをキーワードや箇条書きで表現させ、ペアトークで自分の考えを伝えさせる。その後、全体の中で発表する場面を設けたり、互いに質問させたりするなど、授業形態を工夫する。	3	70%	生徒アンケート	1月	60%
全国・数学	「数学の勉強は好きですか。」の項目に課題がある。 （肯定的回答53.7%）	つまづきを減らすよう、基礎的な問題をくり返し行う。また、生徒の興味を引くような教材を導入で用いるなどして、学習意欲を高めるような授業展開となるよう工夫する。	3	70%	生徒アンケート	1月	76%